

元気ニュースレター実践セミナー レジメ

このレジメはセミナーの時に配布するものとして作りましたが、セミナーに参加されない方にも、ご活用して頂けるように工夫してみました。なお、コピーは自由で、サイトの情報館から印刷も可能です。また、セミナーの詳細はサイトをご覧ください。

元気ニュースレター研究会 大島健作



自分に送る未来レター

理想の姿・なりたい姿・やりたいこと・願望・夢・目標などを書いてみられませんか。きっと、いいことがあると思います。

ハガキ名刺 （自己紹介、プロフィール）

自分のプロフィールを知ってもらうことが人と親しくなる一歩だと思います。通常の名刺には限られた情報しか入りませんが、ハガキサイズなら大丈夫です。両面無地のホワイトカードが最適で100円ショップに売られています。1頁の未来レターも入れて裏面は4頁のプレゼンテーションにしてもいいと思います。様々な活用をすることで、ファン作りにつながる可能性があります。また、自分の名前を入れた〇〇便りにも変換できますよ！

（例）生年月日、出身校、特技、趣味、好きな物、現在の仕事他私、大島健作のハガキ名刺を参考にしてみてください。サイトの情報館から見ることができます。

小冊子（ガイドブック）を作ってみませんか！

- ・ タイトルを決める 職務関係、好きなこと、得意分野などから

（例）工務店さんなら「建て替えカリフォルム どっちがいい？」
「失敗しない工務店選び」「初めての家造り成功のポイント」他
※お客様はどんな情報が欲しいのか求めておられるのか、を一度考えてみて下さい。

- ・ 内容を書いてみる 過去に経験されたことの中で印象に残っていることありませんか。お客様の声からもヒントが得られます。

- ・ 作り方のコツ 私はA 5サイズの横書き（左綴じ）が好きです。マメに書くと記事が貯まりますね。デザイン性が無くても大丈夫、人は文章の中に惹かれます。

- ・ 冊子を作成すると、どんな効果が期待できるのでしょうか！？

- ①作るだけでモチベーションアップ
- ②チラシやホームページの中に冊子の存在をPRすると集客につながる可能性あり
- ③顧客からの信頼度が更にアップ
- ④優れた営業ツールになる その他にも

プレゼンテーション

提案やPRしたいことをニュースレターで伝えてみませんか。商品なら商品情報の他に商品との出会いや、商品が完成するまでの苦労話を物語風に入れるといいですね。「モノより人を売れ」がヒントです。なお、「大島健作の元気便り 2022年夏号」がいくらか参考になるかもしれません。サイトの情報館に入れています。

以上、空白を埋めると、A5サイズ4頁のミニ冊子となります。

最後に「お知らせ」です。

このレジメを使った元気ニュースレター実践セミナーはお1人様2000円で開催します。(最低開催人数10名・交通費宿泊費別途)



申込とお問合せは研究会サイトからお願いします。